



フェイスブックを利用されている方、どうぞご覧ください。夢アグリが米作りをおこなっている尾呂志の情報をお届けしています。

<http://www.facebook.com/koishiyooroshi>

尾呂志は昔からこの地域では「米どころ」として有名な、大正時代までは地域唯一の酒蔵がありました。

熊野精工株式会社と尾呂志「夢」アグリとの取り組みは、三重のふるさと応援カンパニー推進事業によるマッチングがきっかけで始まりました。

『田んぼからおちよこまで』を合い言葉に

『限界』集落を『宴会』集落に！

人が集まり、笑いがたえない尾呂志を目指してこの取り組みが始まりました。

純米大吟醸

おろし

ほんまにうまいんやで、

みんなでのんでくらしいよ

蔵元・大田酒造(三重県伊賀市)

熊野古道の風伝峠から吹きおろす「風伝おろし」、山の神に護られた熊野の山々から流れ出る「水」、多くの生きものを育む「田んぼ」。そんな尾呂志(おろし)の環境と田んぼを守っていききたいという想いで、土づくりにこだわり、カエルやトンボと一緒に育てた酒米「神の穂」を100%使用した純米大吟醸酒です。

平成28年5月15日
三重の酒米「神の穂」の田植えをおこないました。



平成28年5月31日
田んぼの生き物調査。トンボ、カエルの生息数調査をおこないました。



平成28年9月11日
稲刈りとしめ縄作りのワラ採り。うれしい収穫を迎えました。2000kg収穫。



稲を守ってくれたユニークな案山子
手づくりの案山子は、訪れる人たちを楽しませて収穫までお米を守ってくれました。



熊野市有馬町にある熊野精工株式会社と御浜町 尾呂志地区の担い手グループ尾呂志「夢」アグリとによる尾呂志地域の活性化への取り組みが始まりました。



お酒の名前となった「風伝おろし」の朝霧

神の穂

